

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 三の倉市民の里の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 三の倉市民の里の利用許可及び市内施設の受付業務に関すること。 (3) 人と自然とのふれあいの中で、青少年の健全育成を図るとともに、広く市民の生涯学習を推進するために必要な事業の運営に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)		①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値		105%以上:5点	平均値比(%)=(R7年度実績)÷(R3～6年度実績の平均値) 本館A:25.7% (平均値比 127%=25.7%÷20.2%) 本館B:25.3% (平均値比 135%=25.3%÷18.8%) 本館C:28.3% (平均値比 142%=28.3%÷20.0%) 本館D:25.2% (平均値比 135%=25.2%÷18.7%) ログA:36.1% (平均値比 122%=36.1%÷29.6%) ログB:38.3% (平均値比 132%=38.3%÷29.0%) ログC:34.0% (平均値比 125%=34.0%÷27.3%) (参考)閉所準備のため3月2日で営業を終了たため、各年度の2月までで比較した場合 平均値比(151%)=利用率(33.4%)÷22.1% 年次報告書46ページ (誤)156%→(正)151%		5点	
							平均値比(142%)=利用率(33.2%)÷23.4%(上記②適用)						
		②利用人数		5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値		105%以上:5点	平均値比(%)=(R7年度実績)÷(R3～6年度実績の平均値) 宿泊(本館・ログ):4,904人 (平均値比 167%=4,904人÷2,935人) 専用利用(本館・ログ):586人 (平均値比 62%=586人÷952人) 学習棟:1,572人 (平均値比 110%=1,572人÷1,428人) キャンプ場(宿泊):1,036人 (平均値比 122%=1,036人÷852人) キャンプ場(日帰り):2,341人 (平均値比 61%=2,341人÷3,817人) グラウンド:2,798人 (平均値比 132%=2,798人÷2,126人) テニスコート:249人 (平均値比44%=249人÷570人) 天文台(イベント):382人 (平均値比82%=382人÷465人) 各種イベント(講座など):18,216人 (平均値比 113%=18,216人÷16,096人) 日帰り利用(BBQ場専用など):105人 (平均値比 47%=105人÷222人) 見学者(無料利用など):13,339人 (平均値比 130%=13,339人÷10,285人) (参考)閉所準備のため3月2日で営業を終了したため、各年度の2月までで比較した場合 平均値比(126%)=利用人数(延べ45,324人)÷35,912人(上記②適用)		5点		
						平均値比(115%)=利用人数(延べ45,528人)÷39,748人(上記②適用)							
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	年次報告書 P47～48 ①天文台等を利用した事業 (1)「プラネタリウム体験」と「星座早見盤」を作ろう講座(新規) (2)宿泊者限定 プライベートスターナイト(17件165人) (3)ふたご座流星群観望会 (4)サンデー太陽観望会 (5)テレスコープチャレンジ (6)サタデースターナイト(8回213人)ほか		仕様書以上 13点	①天文事業の指導を担っている「地球村星倶楽部」との連携や調整を密にし、来館者の関心に寄り添った天文事業の開催に努めている。 ②立地上、存在がわかりづらい天文施設にいかに関心をもっていたるか課題をもって企画運営に取り組んでいる。		13点		
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書 P49～57 ①サポート事業ハッピーウエディング(新規) ②”旬な野菜”各種収穫体験事業 ③学校合宿サポート事業(小学校3校144人+特別支援学校、他3校57人) ④軽食、手作り工作、遊びグッズなど、販売サービスの充実、他		期待以上 14点	①青少年宿泊研修施設という本来の役割を担いながら、結婚式など利用者個人のニーズにも応えて客層を厚くしている。 ②収穫体験など里山ならではの恒例事業も、市民や時代のニーズに寄り添い企画を行うなど、リピーターやファン獲得に繋げるための工夫が感じられる。 ③学校合宿サポートでは、ケガや事故が起きないよう職員の体制を整え、各学校の思いや要望に寄り添った支援に取り組んでいる。 ④施設の認知度が高まって、利用者が増加する中で、様々な販売サービス事業の充実も図られており、利用満足度向上を一層目指した取り組みが行われている。		14点		
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)		①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P58 ①特別清掃(年1回)、日常清掃(毎日) ②利用増加に伴い専門職員以外の職員による清掃頻度も増やすなど衛生面を強化		適正(普通) 2点	適正に実施されている		10点	
				②保守・点検			年次報告書P58 ①設備等の保守点検や法定点検を滞りなく実施 ②空調機器点検では、職員によるフィルター等清掃、機器状態の確認を実施		適正(普通) 2点	適正に実施されている			
				③保安・警備			年次報告書P59 ①休館日や夜間を含めた警備業務、宿泊者への夜間対応業務をトラブルなく実施 ②緊急時対応や接客対応など、夜間警備職員の資質向上研修を実施		適正(普通) 2点	適正に実施されている			
				④小規模修繕			年次報告書P59 ①有償修理 8件 388,124円 ②可能な限り職員での修繕を心がけ経費削減に努めた		適正(普通) 2点	適正に実施されている			
				⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			年次報告書P60 ①広大な敷地、点在する施設の安全確保のため、職員巡回を強化 ②山林の散策路付近を中心に危険木の伐採や倒木処理を実施 ③毒蛇やスズメバチの駆除や修繕工事の注意喚起を実施 ④職員の安全に対する意識を高め、また、お客様からの声に速やかな対応で修繕や対策を実施		適正(普通) 2点	適正に実施されている 広大な敷地と複数の施設を管理する難しさがある中、事故や怪我の未然防止に努めている。			

2	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P60 ①ファイリングシステムでの文書管理がしっかりと行われており、新人研修も実施 ②個人情報を含む文書の取り扱いにも十分な理解があり慎重な姿勢が伺える	適正(普通) 2点	適正に実施されている	11点	
		②環境への配慮			年次報告書P60 ①伐採が必要となった木々を利用し、ホール暖炉用やキャンプ用の薪として活用 ②衛生面での管理が大切となる厨房やキャンプ場のグリストラップ清掃を専門業者に依頼し実施 ※産業廃棄物の処理が正しく行われている	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
		③バリアフリー			年次報告書P60 ①社会福祉法人や放課後等デイサービス等の団体利用が定着しており、利用の頻度や内容にも広がりがみられる ②特別支援学校の宿泊合宿を受け入れるなど、バリアフリーを意識した施設としての認知向上がみられる	期待以上 3点	適正に実施されている 自然を活かした施設であり、物理的なバリアフリーが行き届いていない面で利用者への配慮に努めている。		
		④備品管理			年次報告書P61 ①施設の廃止に向け備品の廃棄作業や倉庫等の整理整頓など計画的に進められた ②日頃より、備品の管理方法を見直すなど、管理と安全面の強化に取り組んでいる	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
		⑤個人情報保護			年次報告書P61 ①窓口での受付作業をできる限り簡素化し、個人情報の収集も最低限にとどめるように改善をしている ②改めて個人情報の取扱いの大切さを共有し、情報漏洩に細心の注意を払った	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする 事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点 事故等対応に不備あり:△1点	年次報告書P62 ①重大な事故、保険適用の怪我等なし ②その他、やむを得ず発生した軽度の事案については職員が誠意を持って適切に対応。	事故なし・対応に不備なし 0点	対応に不備なし 利用者のみならず、山林整備等の危険を伴う職員の作業においても怪我、事故はなかった。	0点	
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入53,098,040円÷支出48,099,797円＝110%	105%以上 5点	【参考】令和2年度89%、3年度89%、4年度97%、5年度95%、6年度95%	5点	
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	年次報告書P63 ①施設譲渡の公表後は、利用者の不安や混乱を少しでも解消するよう、令和8年度からの施設の情報をホームページなどに掲載。 ②市民の里を利用した感想など利用者のSNSでの投稿を収集し、企画や運営の改善などに活用。	期待以上 9点	①令和8年度からの施設の利用方法は、現在の指定管理者には無関係とはいえ、利用者が困らないための配慮として、可能な限りの情報提供に努めてきた。 ②アウトドアレジャー施設としての性格が広まっているため、利用者の満足度はSNSで正直に表れる。限られた人員と予算の中で魅力ある施設を維持し、改善に努めている。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点 適正(普通):4点 不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし	苦情なし・期待以上 5点	①複数の団体が宿泊する施設として日常的なトラブルは不可避であるが、職員が誠実な対応に努めていることは評価に値する。	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	年次報告書P64～65 ①職員一人ひとりが安全意識を高め、怪我や事故のリスクを未然に察知する、また必要に応じた行動へ移す体制を整備。 ②愛岐道路の落石による通行止の情報を早期にホームページなどで提供。するなど、お客様への細かな配慮ができている ③リピーターの満足度の向上をさらに利用者を増やすきっかけとするため、職員の創意工夫ある企画を提供。 ④施設の廃止に伴う施設内の整理や備品の廃棄などを計画的に進め、引継ぎ業務や作業も柔軟に対応。	期待以上 13点	①常に利用者目線で施設運営に取り組む姿勢が評価できる。職員のちょっとした改善や工夫が利用者に伝わり、リピーターの獲得に繋がっている。 ②特に屋外の木製部分の老朽化が進む中で、費用と安全のバランスを考えた上で、早急な修繕に努めた。 ③工事により施設全体に足場が組まれた状態での通常営業では、より一層利用者の安全を最優先に施設運営に取り組まれている。 ④地域と良好な関係を保ち、円滑な施設運営に繋げている。	13点
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし	遅れ・不備なし 減点なし	不備なし	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	指示等なし	0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ①天文台や里山体験など市民の里の基本的な事業はもちろん、アウトドアブームで変化するニーズにも的確に対応し、利用者の増加を図っている。 ②施設の廃止が決定している中でも、その日の利用者に満足していただくような対応に取り組む姿勢がある。 ③施設の譲渡にあたり、本来の業務にはない譲渡先団体の研修の受入れ、設備の取扱いの説明等の引継ぎを綿密の実施し、円滑な譲渡に寄与。	極めて良好	